

## 2019年度 年間決算補足資料 [IFRS] (連結)

(注1) 各報告セグメントの正式名称、略称は以下のとおりです。

アプライアンス：AP	ライフソリューションズ：LS
コネクテッドソリューションズ：CNS	オートモーティブ：AM
インダストリアルソリューションズ：IS	

(注2) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業活動であり、原材料の販売等が含まれております。

(注3) 「消去・調整」には、セグメントに帰属しない収益・費用や、連結会計上の調整およびセグメント間の内部取引消去が含まれております。

(注4) 「AP(製販連結)」は、「消去・調整」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

(注5) 「調整後営業利益」は、売上高から、売上原価と、販売費及び一般管理費を控除して算出してしております。

(注6) 「その他損益」は、決算短信に記載の「その他の損益」に「持分法による投資損益」を加えたものです。

### 1. 2019年度実績 (セグメント別・売上開示事業別)

(注) 2018年度のセグメントおよび売上開示事業の情報については、2019年度の形態に合わせて組み替えて算出してしております。

#### (1) セグメント別 業績

(億円)

		2018年度					2019年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP	売上高	7,202	6,886	7,302	6,116	27,506	6,890	6,868	6,832	5,336	25,926
	調整後営業利益	399	219	260	-42	836	305	231	297	-122	711
	その他損益	-8	6	10	12	20	-5	-2	1	-148	-154
	営業利益	391	225	270	-30	856	300	229	298	-270	557
LS	売上高	4,444	5,067	5,173	5,677	20,361	4,621	5,311	5,120	4,073	19,125
	調整後営業利益	7	224	279	389	899	124	334	334	189	981
	その他損益	-8	5	-6	-244	-253	3	-50	-36	900	817
	営業利益	-1	229	273	145	646	127	284	298	1,089	1,798
CNS	売上高	2,743	2,748	2,667	3,119	11,277	2,552	2,634	2,517	2,654	10,357
	調整後営業利益	219	278	205	297	999	142	226	177	217	762
	その他損益	5	16	12	-88	-55	-5	0	226	-61	160
	営業利益	224	294	217	209	944	137	226	403	156	922
AM	売上高	3,564	3,694	3,956	4,018	15,232	3,774	3,698	3,662	3,690	14,824
	調整後営業利益	-17	-71	22	-52	-118	-98	-126	-67	-14	-305
	その他損益	2	0	-28	23	-3	-2	-1	2	-160	-161
	営業利益	-15	-71	-6	-29	-121	-100	-127	-65	-174	-466
IS	売上高	3,716	3,602	3,617	3,288	14,223	3,271	3,308	3,262	2,986	12,827
	調整後営業利益	159	210	214	52	635	68	143	100	65	376
	その他損益	9	-3	56	-11	51	-16	-31	-166	-117	-330
	営業利益	168	207	270	41	686	52	112	-66	-52	46
計	売上高	21,669	21,997	22,715	22,218	88,599	21,108	21,819	21,393	18,739	83,059
	調整後営業利益	767	860	980	644	3,251	541	808	841	335	2,525
	その他損益	0	24	44	-308	-240	-25	-84	27	414	332
	営業利益	767	884	1,024	336	3,011	516	724	868	749	2,857
その他	売上高	714	462	557	1,333	3,066	585	571	547	1,251	2,954
	調整後営業利益	5	10	10	15	40	11	15	15	56	97
	その他損益	-4	5	-7	-17	-23	4	-5	-6	-14	-21
	営業利益	1	15	3	-2	17	15	10	9	42	76
消去・調整	売上高	-2,296	-2,464	-2,524	-4,354	-11,638	-2,782	-2,857	-2,828	-2,640	-11,107
	調整後営業利益	44	52	-23	-94	-21	72	118	97	-42	245
	その他損益	188	1	-28	947	1,108	-39	-13	30	-218	-240
	営業利益	232	53	-51	853	1,087	33	105	127	-260	5
合計	売上高	20,087	19,995	20,748	19,197	80,027	18,911	19,533	19,112	17,350	74,906
	調整後営業利益	816	922	967	565	3,270	624	941	953	349	2,867
	その他損益	184	30	9	622	845	-60	-102	51	182	71
	営業利益	1,000	952	976	1,187	4,115	564	839	1,004	531	2,938
AP (製販連結)	売上高	7,414	6,953	7,561	6,250	28,178	7,046	6,967	7,045	5,435	26,493
	調整後営業利益	386	197	257	-28	812	286	210	294	-108	682
	その他損益	-8	6	9	13	20	-6	-2	1	-146	-153
	営業利益	378	203	266	-15	832	280	208	295	-254	529

(2) 売上開示事業別\* 売上高

(億円)

		2018年度					2019年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP (製販連結)	空調冷熱ソリューションズ	1,567	1,169	1,020	1,150	4,906	1,666	1,239	1,002	1,023	4,930
	ホームアプライアンス	2,289	2,353	2,445	2,037	9,124	2,243	2,406	2,438	1,697	8,784
	スマートライフネットワーク	1,657	1,521	2,009	1,292	6,479	1,344	1,445	1,701	1,129	5,619
	食品流通	728	772	798	688	2,986	698	770	696	649	2,813
LS	ライティング	708	760	881	787	3,136	667	750	824	721	2,962
	エナジーシステム	816	881	924	939	3,560	847	902	884	838	3,471
	パナソニック エコシステムズ	417	426	452	483	1,779	416	431	465	455	1,767
	ハウジングシステム	826	858	968	890	3,542	874	954	917	817	3,562
	パナソニック ホームズ	696	1,010	819	1,225	3,750	797	1,020	915	-	2,732
CNS	アビオニクス	632	662	630	685	2,609	586	608	621	626	2,441
	プロセスオートメーション	588	538	477	440	2,043	485	440	390	378	1,693
	メディアエンターテインメント	305	328	302	306	1,242	279	293	275	256	1,103
	モバイルソリューションズ	623	545	553	688	2,409	612	604	601	503	2,320
	PSSJ	644	675	705	1,191	3,215	671	800	746	1,076	3,293
AM	車載機器	2,440	2,372	2,478	2,628	9,917	2,398	2,250	2,104	2,183	8,935
	車載電池	874	1,061	1,183	1,109	4,227	1,092	1,159	1,258	1,226	4,735
IS	システム	1,582	1,504	1,428	1,395	5,910	1,345	1,356	1,256	1,184	5,141
	デバイス	1,234	1,262	1,378	1,135	5,009	1,152	1,188	1,203	1,103	4,646

\*各売上開示事業を構成する主な事業部は以下のとおりです。

売上開示事業	主な事業部
AP	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調冷熱ソリューションズ : 空調冷熱ソリューションズ事業部</li> <li>ホームアプライアンス : キッチン空間事業部、ランドリー・クリーナー事業部、ビューティ・パーソナルケア事業部</li> <li>スマートライフネットワーク : スマートライフネットワーク事業部</li> <li>食品流通 : コールドチェーン事業部、Husmann Corporation</li> </ul>
LS	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライティング : ライティング事業部</li> <li>エナジーシステム : エナジーシステム事業部</li> <li>パナソニック エコシステムズ : パナソニック エコシステムズ(株)</li> <li>ハウジングシステム : ハウジングシステム事業部</li> <li>パナソニック ホームズ : パナソニック ホームズ(株)</li> </ul>
CNS	<ul style="list-style-type: none"> <li>アビオニクス : Panasonic Avionics Corporation、アビオニクスビジネスユニット</li> <li>プロセスオートメーション : プロセスオートメーション事業部</li> <li>メディアエンターテインメント : メディアエンターテインメント事業部</li> <li>モバイルソリューションズ : モバイルソリューションズ事業部</li> <li>PSSJ : パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株)</li> </ul>
AM	<ul style="list-style-type: none"> <li>車載機器 : インフォテインメントシステムズ事業部、HMIシステムズ事業部、車載システムズ事業部、Ficosa International, S.A.</li> <li>車載電池 : オートモーティブエナジー事業部、テスラエナジー事業部</li> </ul>
IS	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム : メカトロニクス事業部、産業デバイス事業部、エナジーソリューション事業部</li> <li>デバイス : デバイスソリューション事業部、エナジーデバイス事業部、電子材料事業部</li> </ul>

(注1) 中国・北東アジア社の売上は主にAPセグメントとLSセグメント、US社の売上は主にAPセグメントとAMセグメントに含まれています。

(注2) 2020年1月7日より、パナソニック ホームズ(株)は当社の連結子会社ではなくなりました。

(3) セグメント別 設備投資額

(億円)

		2018年度					2019年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP		74	108	102	170	454	87	102	87	152	428
LS		102	115	106	99	422	67	99	95	128	389
CNS		29	60	48	89	226	40	44	42	64	190
AM		211	254	244	379	1,088	207	366	207	255	1,035
IS		116	143	132	243	634	108	132	112	189	541
その他・全社		36	5	65	75	181	51	27	17	11	106
合計		568	685	697	1,055	3,005	560	770	560	799	2,689

(注) 発生ベース

(4) セグメント別 減価償却費 (有形)

(億円)

		2018年度					2019年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP		123	122	123	126	494	121	116	115	117	469
LS		105	106	108	105	424	95	89	95	81	360
CNS		47	48	49	51	195	44	47	45	48	184
AM		102	97	99	106	404	103	107	83	87	380
IS		162	165	167	165	659	162	162	158	161	643
その他・全社		22	17	16	37	92	1	1	-1	13	14
合計		561	555	562	590	2,268	526	522	495	507	2,050

## 2. 2020年度見通し（セグメント別・サブセグメント別）

2020年度の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響の不確実性が高く、未定としております。

今後、連結業績予想を合理的に算定することが可能となった時点で、速やかに開示する予定です。

なお、従来の「売上開示事業」は「サブセグメント」に名称を変更いたします。

## 3. その他

### (1) 地域別 売上高

(億円)

	2018年度					2019年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
日本	8,808	9,381	9,853	9,124	37,166	8,755	9,758	9,043	8,535	36,091
前年比(現地通貨ベース)	104%	104%	106%	88%	100%	99%	104%	92%	94%	97%
米州	3,647	3,902	4,017	3,732	15,298	3,608	3,622	3,681	3,512	14,423
前年比(現地通貨ベース)	117%	115%	111%	107%	112%	99%	97%	95%	96%	97%
欧州	2,063	1,858	2,064	2,088	8,073	1,815	1,728	1,946	1,717	7,206
前年比(現地通貨ベース)	106%	98%	95%	102%	100%	93%	101%	101%	86%	95%
アジア	2,812	2,429	2,450	2,459	10,150	2,611	2,323	2,446	2,258	9,638
前年比(現地通貨ベース)	103%	85%	94%	99%	95%	95%	99%	102%	93%	97%
中国	2,757	2,425	2,364	1,794	9,340	2,122	2,102	1,996	1,328	7,548
前年比(現地通貨ベース)	110%	94%	93%	86%	96%	81%	92%	89%	77%	85%
合計	20,087	19,995	20,748	19,197	80,027	18,911	19,533	19,112	17,350	74,906
前年比(現地通貨ベース)	107%	101%	102%	94%	101%	95%	100%	94%	91%	95%

### (2) 研究開発費

(億円)

	2018年度					2019年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
研究開発費	1,158	1,209	1,279	1,242	4,888	1,186	1,206	1,136	1,222	4,750

### (3) 為替レート

	2018年度					2019年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
米ドル	¥109	¥111	¥113	¥110	¥111	¥110	¥107	¥109	¥109	¥109
ユーロ	¥130	¥130	¥129	¥125	¥128	¥123	¥119	¥120	¥120	¥121
人民元	¥17.1	¥16.4	¥16.3	¥16.3	¥16.5	¥16.1	¥15.3	¥15.5	¥15.6	¥15.6

(注) 期中平均レート

### (4) 為替感応度

今後、連結業績予想の算定が可能になった時点で、速やかに開示する予定です。

### (5) 従業員数

(人)

	2018年				2019年				2020年
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
国内	105,465	107,572	106,922	106,305	105,525	107,217	106,713	105,442	98,064
海外	168,678	165,948	166,539	167,553	166,344	166,558	164,965	163,993	161,321
合計	274,143	273,520	273,461	273,858	271,869	273,775	271,678	269,435	259,385

### 将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・ 米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・ 多岐にわたる製品・地域市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・ ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・ 資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・ 急速な技術革新および変わりやすい消費者嗜好に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・ 他企業との提携または企業買収等で期待どおりの成果を上げられない、または予期しない損失を被る可能性
- ・ パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向  
(BtoB(企業向け)分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む)
- ・ 多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・ 第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・ 諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等(直接・間接を問わない)
- ・ 法規制に起因した制約・費用・法的責任の発生または法令遵守のための内部統制が不十分である可能性
- ・ パナソニックグループが保有する有価証券およびその他の金融資産の時価や有形固定資産、のれん、繰延税金資産などの非金融資産の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・ ネットワークを介した不正アクセス等により、パナソニックグループシステムから顧客情報・機密情報が外部流出する、あるいはネットワーク接続製品に脆弱性が発見され、多大な対策費用負担が生じる可能性
- ・ 地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素